

はしかゼロ にむかって

アメリカ 0

日本 155

何の数字と思われますか？

これは人口10万人あたりの
麻しん(はしか)年間患者数*です。

どうして、アメリカはこんなに麻しんが少ないのでしょうか？
それは、ほぼ全員に麻しんの予防注射(MMR)を2回接種していることによると考えられます(アメリカでは入学時に予防注射証明書が必要です)。WHOでも生後9ヶ月からの2回接種をすすめています。

**1歳のお誕生日がきたら すぐに
麻しん(はしか)の予防注射を
受けましょう。**

日本では無料券が1回しかでませんので、現時点での最善の方法は、**1歳になったらすぐに** 遅くとも1歳3ヶ月までに **麻しんの予防接種を受ける** ことです。また、お友達が麻しんにかかった場合には2回目の麻しん予防注射を接種することもよいでしょう。

保育園に入る人は9ヶ月頃にまず1回目の接種がおすすめです。

* 2001年のアメリカの年間患者数は 109名で人口10万人あたりは0.04人。日本は限られた小児科診療所からの合計だけで 22552名(17.7人)、総数は推計で 約19万7千人(154.7人)と考えられています。